

IV. 成績評価について

1. 評価区分

本学では成績の評価をA+、A、B、C、Dとし、A+、A、B、Cを合格、Dを不合格としています。

点 数	評 価	判 定
90点以上	A+	合格
80点以上90点未満	A	〃
70点以上80点未満	B	〃
60点以上70点未満	C	〃
60点未満	D	不合格

※合格した授業科目については、所定の単位が与えられます。

2. 成績通知

成績は、ポータルサイト上で通知します。

3. 再履修

単位の修得が認められなかった授業科目は、次年度以降に再履修することができます。

ただし、当該科目の授業時間に他の授業科目が開講されて、再履修が困難となる場合もあります。できるだけ再履修をしないで済むよう努めてください。

4. GPA（グレード・ポイント・アベレージ）制度

成績評価方法として「GPA（グレード・ポイント・アベレージ）制度」を導入しています。

グレードポイント（GP）とは、基礎ゼミ・連携基礎ゼミ・学外実習科目を除いた履修科目の成績（点数）に応じて与えられるポイントで、次のように換算されます。

点 数	評 価	判 定	G P
90点以上	A+	合格	4
80点以上90点未満	A	〃	3
70点以上80点未満	B	〃	2
60点以上70点未満	C	〃	1
60点未満	D	不合格	0

このポイントに各科目の単位数（1単位、2単位など）を掛け合わせて得られた数の合計を、履修科目の単位数の合計で割ったものがGPAです。

数式で表すと、次のようになります。

$$([\text{GP} \times \text{単位数}] \text{の合計}) \div (\text{履修科目の単位数の合計}) = \text{GPA}$$

GPA制度は

- ①学習状況を自己評価する目安とすること
- ②学習の成果をより明確に表すこと
- ③履修登録に責任をもつこと

を目的としています。

※GPA制度を活用して高等教育無償化（授業料等減免、給付奨学金）の申請や継続などに活用することが出来ます。